

人生100年計画の基礎、基本を！



昨年は、住吉第一中学校の創立70周年の節目の年でした。70年という伝統の上で、新たな歴史を刻む第一歩の年になります。その一歩を踏み出すにあたり、3学期の始業式では、昨年話題を読んだ本のお話をしました。「ライフシフト」という本の話です。人は、人生80年と言われていた時代から、さらに寿命が長寿化し、100年以上生きる時代になると言われています。その人生サイクルは「教育の時代」、「勤労の時代」、「引退の時代」の3つのサイクルがあり、そのうちで、「勤労の時代」が、長くなるそうです。その時、今まではなかった「学びなおし」の時期が来る。その学びなおしの時期の基礎、基本となるのが、君たちが今生きている「教育の時代」です。知識を貯めるだけではなく、貯めた知識を知恵に変えていかなければなりません。自分のものとなった知識を、応用する力が重要なのです。そのためには、「人と話し合える」「人の意見を正しく聞くことができる」「こういった力が必要になってきます。言い換えると、今以上に、「考える」ということが大切になってきます。そのためには、授業に積極的に参加してください。そして今何をしなければならぬのかを考える節目の年にしてほしいと思います。

今年をどんな年に？



そして、そのために必要なことは何か。それは、日頃からコツコツと取り組む姿勢です。嫌なことから逃げないで、平凡なことを積み上げることで、「積極的にやってみる」と「平凡なことを悔らないうこと」を心がけてください。



1月号
H30
1. 31



発行者
中西利彦

☆私立高校に受験しよう☆

3年生の多くは、25日(木)に私立の高校に受験し、いよいよラストスパートです。高校入試は、2月10日(土) 11日(日・祝)です。持てる力を出し切れるよう、今から規則正しい生活を心がけ、風邪などひかないよう注意し、油断せず受験に取り組んでください。試験は朝から始まります。受験勉強も夜型から朝型にして、試験時間に脳の機能が十分発揮できるようにしておきましょう。



吉報を待つ!

私立高校 2月10, 11日
公立特別選抜 2月20, 21日
公立一般選抜 3月12日
なお、卒業式は 3月14日(水)



阪神・淡路大震災から23年目

1995 (H7)年1月17日午前5時46分、阪神淡路大震災が起こりました。死者⁶⁴³⁴名、重傷者4万3792名、全壊・全焼棟数10万4906棟の被害がありました。建物が崩壊し、その下敷きになったり、あちこちで火災が発生しました。水道管が破裂し、

二年生・百人一首大会

2年生は、3学期早々の1月15日(月)に体育館で百人一首大会が行われました。



消火用の水が出なかったり、道路が寸断されていて、緊急車両が走れない状況でした。また、地震発生直後に停電になりました。その後、回復し、電気が通じたところがありました。しかし、暖房機器のスイッチを切れなくて避難したり、気付かなかったところから火災が発生しています。しばらくして、日本国内だけでなく、世界中から被災地に、ボランティアの人々が集まってきました。しかし、直後は消防や救急などの公的な救助(公助と言います)は1割程度でした。あとは、互いに助け合い支え合い(互助と言います)しました。震災後、落ちついてからは、非常食や水を避難用に常備していました。あれから23年。経験をした人には、それぞれの阪神大震災への思いがあります。経験された方の話を積極的に聞いてみてください。そして、地震に限らず、台風など被災したとき、どのように自分の命を守るのか、家族で話し合っているでしょうか。



非常持ち出し品目(例) 非常食(カロリー源、満腹感があり軽くて小さいもの)、飲料水、懐中電灯、下着の替え、マッチやライター、予備の電池、救急セット、ちり紙、缶切り、栓抜き、貴重品、雨具、手袋、メガネなど日常生活に欠かせないもの等

1月25日(木)
住之江公園

★マラソン大会1・2年

25日(木)は、3年生は私立高校出願の日でした。その日の午後、1、2年生は、住之江公園でマラソン大会が行われました。住之江公園まで、昼食後、クラス単位で移動しました。厳しい寒さ中、体育の時間に鍛錬してきた長距離走の成果を発揮し、最後まで頑張り抜く力を養うためにマラソン大会を行っています。周回コースは、1周約1キロメートルで、それを3周しました。長距離走が得意な人、不得意の人などいろいろですが、自分の力を出すように頑張りました。一人ひとりが走りましたが、その頑張りが団体成績につながり、結果が出ていると思います。団体成績に貢献できた人もできなかった人も、それぞれの力を出したことでしょう。クラスの仲間同士で、頑張ったことを互いに讃え合ってほしいと思います。



1年優勝者
男子：3組、女子：2組
男子：湯田君(11-41)
女子：山口さん(13-48)
2年優勝者
男子：2組、女子：3組
男子：土井君(11-52)
女子：奥山さん(13-36)



○J-T研修

1月29日(月)五限に、清水先生があすなろ教室で研究授業をしました。教育センターから教育指導員の先生に来ていただき、授業を見ていただきました。今回は、道徳の授業です。



学校診断アンケート

12月に行った学校診断のアンケートでは「あいさつができていない」「学校の決まりを守っていない」「学校の宿題をしている」などの項目は、9割を上回る肯定的意見でした。ほとんどの項目で、9月の結果より肯定的意見が上昇していました。また、保護者の皆さんにご協力いただきました結果では、「学校は、服装やあいさつがしっかりできてきている」「学校の様子は、懇談会や学級通信、ホームページなどで知ることができ



ご協力、ありがとうございました。

やマナーが身につくよう努めている」「他、多くの項目で肯定的意見が9割以上を示していました。ただ「新聞をよく読む」(生徒11.4%)や「子どもは予習。復習をしている」(保護者49.8%)の項目は、低い値を示していました。これらを参考に、今後もよりよい学校づくりに努めてまいります。

編集後記

◇以前、愚痴を勧める新聞記事を読みました。内容は、「愚痴(ぐち)は必要です。(略)愚痴には、こぼすだけで胸の中が心なしか晴れるようなところがある。「怖いよ」「不安で、嫌だな」という試験前の泣き言も一種の愚痴に違いない。しっかり言葉にするのがいいようである。(略)米国の大学の実験によると)大学生87人を2グループに分けて2回の数学の試験を実施したところ、2回目の試験に先立って受験する心境を作文に書かせたグループで成績が上がり、特に不安な気持ち綴った人の向上が目立ったという。研究チームによれば『過去のつらい体験を文章にして心の傷をいやす心理療法と似た効果が、試験直前の作文にはある』のだとか。」◇3年生は心を落ち着けて受験に臨んでください。◇1、2年生は愚痴をこぼせる親友はいますか？

《職場体験にご協力いただきます事業所等》

住吉郵便局、カジュアルフレンチミルメルシー、ささら屋住吉店、食品館アプロたまで店、地下鉄玉出駅、マクドナルド地下鉄玉出駅前店、餃子の王将玉出店、テイサービスセンターさざなみ、住之江消防署、玉出西保育園、粉浜西郵便局、ライフ加賀屋店、スギ薬局東加賀屋店、ウエルシア住之江東加賀屋店、Lei hair、粉浜幼稚園、えびす保育園、縁起焼住吉大社店、スーパーサンエー住吉店、ジョーシン南津守店、コノミヤ粉浜店、西成スポーツセンター、舞昆のこうはらかがや店、hair steady Lantern(ランタン)、近商ストア住吉店、関西アーバン銀行玉出店、三菱東京UFJ銀行玉出支店、ツタヤ玉出店【順不同】

★2月に職場体験2年生

2月8日(木)、9日(金)の二日間、2年生は職場体験を実施します。地域の事業所の皆さんにご協力いただき、実施する運びとなりました。保護者のみなさま、地域のみなさま、ご理解とご協力いただきますようお願いいたします。